

## 大会基本規定事項

下記の事項が守られない場合には、該当チームに**没収試合**等の厳しい処置が下される。

項目	事項
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>各チーム5台までとする。(指導者・帯同審判も含む) 駐車券は発行しない。</li> <li>役員駐車場とチーム駐車場が区別されている場合は従うこと。</li> <li>駐車可能時刻は、当日の第1試合の開始時間1時間前からとする。</li> </ul>
開場 (入館開始)	<ul style="list-style-type: none"> <li>開場時間以前に到着しても、入館することはできない。ただし、役員・会場準備チームはこの限りではない。</li> <li>開場時間は、審判割に記載するので確認すること。</li> </ul>
靴	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館シューズ(バスケットシューズ)と外ばきのシューズは区別すること。</li> <li>チームの外ばきは、かごやビニール袋等を使って各チームで管理すること。保護者の靴も同様である。靴箱は使用しない。</li> </ul>
会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>各会場にて準備開始時間が異なる為、審判割の時間にて行う。なお、会場ごとに開始時間が異なる場合がある。</li> <li>フロアでの練習は会場準備ができ次第とする。</li> <li>体育館のはしごに登る等、危ない行為は絶対にさせないこと。</li> <li>各会場、指定された場所のみで応援すること。なお、鳴り物は禁止とする。</li> <li>チームで出したゴミ(弁当殻、飲み物、たばこの吸い殻など)はチームで必ず持ち帰ること。<b>放置厳禁。特に、業者に弁当を注文し、弁当殻を回収に来る際は必ず手渡しをすること。如何なる理由があっても放置して帰ることは許されない。</b></li> <li>会場での火気の使用やコンセント等の無断使用は厳禁である。</li> <li>トイレを使用する場合は、選手、保護者ともに、備えつけのスリッパに履き替えること。ただし、シューズ用スリッパを使用する場合は除く。</li> </ul>
受付	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者またはチーム代表者は、来場したら各会場の本部で受付を行い、IDを受け取ること。なお、帯同審判・コミッショナーは、必ず印鑑(シャチハタ不可)を持ってくること。</li> <li>受付の際に、帯同審判、コミッショナーの氏名を申告すること。</li> <li>審判は、その日のうちに審判謝金を受け取ること。(翌日以降は支払わない。)その際、旅費日当精算書に、氏名(自署)と住所を記載し、謝金と引き換えに受領印を押印すること。</li> </ul>
ID	<ul style="list-style-type: none"> <li>アリーナ内に立ち入る際は、必ず配布されているライセンスID(コーチライセンスID、審判ライセンスID)又はチームIDを身につけること。なお、アリーナ内に常駐できる者は、大会役員とライセンスIDを身に付けた指導者である。</li> </ul>
メンバー変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチ入りできるのは、パンフレットに記載している者である。ただし、選手のお世話をする保護者代表2名は、この限りではない。お世話係はベンチの椅子に着席することはできない。(指示、指導も禁止)</li> <li>エントリーを変更する際は、変更届を本部へ代表者会議前に提出する。なお、選手ではない中学生以下は、パンフレットに記載があってもベンチ入りはできない。</li> </ul>
スタートチェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェック表は1クォーターに出る選手に○をつけて、コーチが直筆でサイン記入し、指導者が提出時間までに提出する。</li> <li>提出時間は自チームの試合の前の試合の開始時間にする。ただし、第1試合のチームの提出時間は第1試合の30分前である。</li> <li>スタートチェック表の提出後は、変更は認めない。ただし、自試合までの間に選手が出場不可となった場合はこの限りではない。</li> </ul>

項目	事項
ベンチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試合中の水分補給は、ベンチ入りが認められている 20 名すべて、必ずシート上の椅子に着席した状態で行う。また、水の入ったバケツのフロアー（ベンチを含む）への持ち込みは不可。</li> <li>・ ベンチエリアからのビデオカメラや iPad 等での写真撮影や動画撮影は認めない。また、観客席から撮影した動画をネット上に公開することも認められない。</li> </ul>
TO	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TO の際にはルールを熟知した指導者もしくは保護者が子どもたちの後方に必ず立つ。</li> <li>・ 試合前にライセンスを所有している TO 主任若しくは審判は、当該試合のコーチのライセンス ID の確認を行う。</li> </ul>
審判	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 チーム（男女別）につき 1 名、必ず帯同審判を必ず出す（兼任はできない）。なお、試合当日、帯同審判を出せなかった場合は、大会の参加資格の要件に抵触することから<u>没収試合</u>とする。</li> <li>・ ライセンスは D 級以上、または、審判委員長がその技術を認めた E 級とする。</li> <li>・ チームに該当者がいない場合は、そのチームの責任で前述のライセンス以上の帯同審判を依頼し確保する。なお、それらの帯同審判は、チームの勝ち負けに関わらず、大会全日程で審判ができる者に限る。</li> <li>・ 審判の配置は、県協会 U12 部会審判部がその原案を作成し、県協会審判長の承認のもとに行う。</li> </ul>
コミッショナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミッショナー委員及びマンツーマン講習会を受講し、かつコーチライセンスを所持した各チームの指導者・保護者が行う。</li> <li>・ 規則は JBA から出ている「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則る。</li> </ul>
試合球	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五号人工皮ボールを使用する。</li> <li>・ 各チーム持ち寄りとし、審判が試合球に適したと判断したボールを使う。</li> </ul>
試合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審判割の左側のチームを淡色のユニホーム着用とし、ベンチは TO に向かって右側とする。2 試合目以降同じ色のユニホームを着用する場合は、両チーム間の話し合いで変更しても良い。ただし、ベンチは色に関係なく審判割の通りとする。</li> <li>・ 試合が定刻を過ぎた場合、10 分後に次の試合を開始する。</li> </ul>
頭部外傷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試合中に選手が頭を打った場合、審判は直ちにプレイを中断する。</li> <li>・ 頭部外傷をした選手は、当日はプレイできないものとする。</li> </ul>
熱中症	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フープスターサカイカップに限り、クォーター間を 2 分とする。</li> <li>・ 指導者は試合前の練習やウォーミングアップ、試合中のタイムアウトやクォーター間において、積極的に給水をさせる。</li> <li>・ チームは、屋外での練習時の帽子の着用や氷嚢や濡れタオル等の冷却器具の活用、飲料水の十分な確保などの熱中症対策を講じなければならない。</li> </ul>

連絡事項